15　　医師の言うこと　　　　頻出助動詞　ず・ぬ・けり・む・なり

ある医師が、男にＡ「君は必ず今秋の頃、何ぞの病にかかり給はむ」と言ふを、むづかりて、Ｂ「いかでさることあらむ」と秋までは言ひぬ。つひに病にかかりてければ、Ｃ「言ひ当てし医師に会はむも面ぶせなり」とて、よその医師招きてけり。さまざま薬ア与へたるが、しるしもイ見えず。初めのほどは　　Ｄ「内のウ損ねしなるべし」とて、内エ整ふる薬なりければ、胸のあたりいよいよ苦しく、ものも見入れねば、医師も心得てその薬はやめつ。こたびは汗にとらむとしてもしるしなく、下さむとすればいよいよ苦し。せむかたなくて試みにふとオ調ぜし薬、その病に当たりやしけむ、つひにその病カ癒えたり。Ｅ「命助けし人なり。家傾けても報はまほしく思ひし」となり。

さるに、Ｆ「今秋は必ずこの病出づべし。この薬今より飲み給へ」と言ふを、今一人の男、Ｇ「いかでさあらむ。されど、さ言ひ給はば飲みて参らすべし」とて、他人事のやうに飲みゐたるが、つひにその病も発らず、常に変はりしことなかりしかば、Ｈ「さればこそ。かくあるべしと思ひしを。あの薬飲までもあるべきものを」と言ひしとや。

【本文チェック】

①　ア～カの用言を基本形（終止形）に直し、書きなさい。

　ア（　　　　　　）　　イ（　　　　　　）　　ウ（　　　　　　）

　エ（　　　　　　）　　オ（　　　　　　）　　カ（　　　　　　）

②せりふのＡ～Ｈは誰の発言かを、次から選んで書きなさい。

　【男・今一人の男・ある医師・よその医師】

　Ａ（　　　　　　）　　Ｂ（　　　　　　）　　Ｃ（　　　　　　）

　Ｄ（　　　　　　）　　Ｅ（　　　　　　）　　Ｆ（　　　　　　）

　Ｇ（　　　　　　）　　Ｈ（　　　　　　）

③傍線部を現代語訳し、書きなさい。

　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【語彙力 ✚】

問１　次の語句の読みを、現代仮名遣いで答えよ。

１　医師〔１〕（　　　　　）

問２　次の語句の意味について、空欄を埋めよ。

１　むつかる〔１〕　　①（　　　　　　　　　　　）

　　（むづかる）　　　②すねる・機嫌を損ねて泣く

２　心得〔５〕　　　　①（　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　②ある物事に精通している

３　さればこそ〔10〕　①（　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　②それだからこそ

問３　次の傍線部の意味として最も適当なものを選べ。

１　女君、聞くに胸つぶれて、さらにせむかたなし。（落窪物語）

　ア　悪くはない　　　　　イ　大げさだ

　ウ　どうしようもない　　エ　避けられない

　（　　　）

２　宮もおはしますを見まゐらすれば、いと若ううつくしげにて、多くの人にすぐれたまへり。（和泉式部日記）

　ア　～（し）に行く　　　　イ　～（し）申し上げる

　ウ　～（し）ていただく　　エ　～（し）ていらっしゃる

　（　　　）

３　とかくなほしけれども、つひにまはらで、いたづらに立てり。（徒然草）

　ア　やっと　　　イ　とうとう

　ウ　そのうち　　エ　少しも

　（　　　）

【文法力 ✚】

問４　次の助動詞の主な文法的意味を後から選べ。なお、助動詞はすべて終止形である。

１　けり（　　　　）　２　ず（　　　　）　３　なり（　　　　）

４　む　（　　　　）　５　ぬ（　　　　）

　ア　推量・意志　　イ　過去　　ウ　完了　　エ　打消　　オ　断定

問５　次の傍線部の助動詞の文法的意味を答えよ。

１　大きなる堀にてありければ、「の僧正」とぞ言ひける。（徒然草）

２　三寸ばかりなる人、いとうつくしうてゐたり。（竹取物語）

３　わが宿の池の咲きにけりいつか鳴かむ（古今和歌集）

４　などか、でもせざりけむ。（更級日記）

５　舟こぞりて泣きにけり。　（伊勢物語）

１　（　　　　　　）　２　（　　　　　　）　３　（　　　　　　）

４　（　　　　　　）　５　（　　　　　　）

【探究】

問６　ある男は医師の指示に従わず病気になった。また別の男は医師の言うとおり薬を飲み、予見された病気にかからずに済んだが、それを医師の的確な投薬のおかげとは考えなかった。『花月草紙』では、どちらもあさはかな考え方をするものとして描かれている。この話の教訓に近いと思われることわざを選べ。

ア　餅は餅屋

イ　医者の不養生

ウ　紺屋の

（理由　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【解答】

【本文チェック】

①　ア＝与ふ　イ＝見ゆ　ウ＝損ぬ　エ＝整ふ　オ＝調ず　カ＝癒ゆ

②　Ａ＝ある医師　Ｂ＝男　　　　Ｃ＝男　　　　　Ｄ＝よその医師

　　Ｅ＝男　　　　Ｆ＝ある医師　Ｇ＝今一人の男　Ｈ＝今一人の男

③　かかりなさるだろう

問１　１＝くすし

問２　１＝腹を立てる　２＝理解する　３＝思ったとおりだ

問３　１＝ウ　２＝イ　３＝イ

問４　１＝イ　２＝エ　３＝オ　４＝ア　５＝ウ

問５　１＝過去　２＝断定　３＝推量　４＝打消　５＝完了

問６　（例）ア　専門家の言うことを素直に聞かない男たちの話だから。

　　観点　「餅は餅屋」は、何事においても専門家に任せるのが一番だという意味のことわざ。

【現代語訳】

問３　１　女君は、（それを）聞いて（驚きで）ひどく胸騒ぎがして、まったくどうしようもない。

　　　２　宮もいらっしゃるのを見申し上げると、たいそう若々しく美しい様子で、多くの人の中ですぐれなさっていた。

　　　３　あれこれ直したが、（水車は）とうとう回らないで、むなしく立っていた。

問５　１　（の切り株を掘りとったその跡が）大きな堀であったので、（世間の人々は彼を）「堀池の僧正」と言った。

　　　２　（身のたけが）三寸ほどである人が、たいへんかわいらしい様子で座っていた。

　　　３　私の家の池の（ほとりの）藤の花は咲いてしまったなあ。山のほととぎすは、いつ来て鳴くのだろうか。

　　　４　どうして、（自分は）寺参りなどもしなかったのであろう。

　　　５　舟の中の人たちはみな泣いてしまった。